



## 平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年11月11日

上場会社名 福井コンピュータホールディングス株式会社

上場取引所 東

コード番号 9790 URL <http://www.fukuicompu.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 落野 勝

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 生田 晴来 TEL 0776-53-9200

四半期報告書提出予定日 平成25年11月12日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	4,062	17.0	874	77.2	896	75.9	581	84.0
25年3月期第2四半期	3,471	1.6	493	47.1	509	41.0	315	61.0

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 680百万円 (112.6%) 25年3月期第2四半期 320百万円 (80.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	50.59	—
25年3月期第2四半期	27.49	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	10,146	7,396	72.7
25年3月期	10,166	6,945	68.1

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 7,374百万円 25年3月期 6,925百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,888	4.2	1,500	19.9	1,525	18.5	960	20.2	83.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期2Q	11,500,000株	25年3月期	11,500,000株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	12,102株	25年3月期	11,982株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期2Q	11,487,927株	25年3月期2Q	11,488,130株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループ（当社、連結子会社及び持分法適用会社）における当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高4,062百万円（前年同期比17.0%増）、営業利益874百万円（前年同期比77.2%増）、経常利益896百万円（前年同期比75.9%増）、四半期純利益581百万円（前年同期比84.0%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①建築CAD事業

住宅ローンの低金利や消費増税前の駆け込み需要による住宅着工戸数の高水準での伸びが追い風となり、主力商品の「ARCHITREND Z」の新規販売・オプション販売とも堅調に推移しております。また、既に発表しております10月発売予定の「パッシブデザイン機能」（次世代省エネ基準に対するシミュレーション）が、地域ビルダー・設計事務所から高い評価を頂いており、旧システムからのバージョンアップ・保守加入も例年ない伸びを見せております。この結果、建築CAD事業の売上高は2,083百万円（前年同期比10.9%増）、営業利益は363百万円（前年同期比49.7%増）となりました。

②測量土木CAD事業

測量CADソフトウェアについては、7月にリリースした「BLUETREND XA 2014」は、WindowsXPサポート終了に伴うシステムのバージョンアップ需要が好調に推移しました。また、同時にリリースされた現場端末システム「XYCLONE」の現場観測効率化が評価され、追加導入が進みました。この結果、全国的に新規売上、既存売上は共に伸長しました。

土木CADソフトウェアについては、国交省が推進する情報化施工において、平成25年度から一般化されたTS出来形への対応を支援する、三次元設計データ作成プログラムの販売が好調に推移し、主力商品「EX-TREND武蔵2013」の新規、既存売上は共に伸長しました。

この結果、測量土木CAD事業の売上高は1,842百万円（前年同期比18.0%増）、営業利益は391百万円（前年同期比66.7%増）となりました。

③ITソリューション事業

報道機関向け出口調査システム「ワンクリックカウンタ」、インターネット宿泊予約システム等により、売上高は135百万円（前年同期比328.7%増）、営業利益は47百万円（前年同四半期は営業損失12百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、10,146百万円となり、前連結会計年度末より20百万円減少しました。主な要因は現金預金及び売上債権の減少及び投資有価証券の増加によるものであります。

また、当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」）は、前連結会計年度末より231百万円増加し3,259百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は、391百万円（前年同四半期は608百万円の獲得）となっております。主な要因としましては、税金等調整前四半期純利益896百万円、法人税等の支払額561百万円の計上等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により得られた資金は、68百万円（前年同四半期は251百万円の使用）となっております。主な要因としましては、定期預金の払戻による収入600百万円、定期預金の預入による支出290百万円、有形固定資産の取得による支出86百万円及び投資有価証券の取得による支出99百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は、228百万円（前年同四半期は228百万円の使用）となっており、主に配当金の支払いによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年10月21日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,778	3,699
受取手形及び売掛金	1,598	1,519
商品及び製品	17	27
仕掛品	1	26
原材料及び貯蔵品	15	11
繰延税金資産	300	222
その他	190	94
貸倒引当金	△6	△4
流動資産合計	5,895	5,596
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,616	1,639
土地	1,122	1,122
その他(純額)	66	64
有形固定資産合計	2,806	2,827
無形固定資産		
のれん	21	15
その他	127	127
無形固定資産合計	148	142
投資その他の資産		
投資有価証券	850	1,099
繰延税金資産	23	49
その他	455	444
貸倒引当金	△13	△13
投資その他の資産合計	1,316	1,579
固定資産合計	4,271	4,549
資産合計	10,166	10,146

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	36	52
未払法人税等	567	266
前受金	1,270	1,420
賞与引当金	260	248
役員賞与引当金	40	20
その他	976	616
流動負債合計	3,151	2,624
固定負債		
長期未払金	3	3
その他	65	120
固定負債合計	69	124
負債合計	3,221	2,749
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,631	1,631
資本剰余金	2,095	2,095
利益剰余金	3,017	3,368
自己株式	△5	△5
株主資本合計	6,739	7,091
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	185	283
その他の包括利益累計額合計	185	283
少数株主持分	20	22
純資産合計	6,945	7,396
負債純資産合計	10,166	10,146

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	3,471	4,062
売上原価	669	906
売上総利益	2,802	3,155
販売費及び一般管理費	2,308	2,280
営業利益	493	874
営業外収益		
受取配当金	5	8
受取手数料	5	4
その他	5	8
営業外収益合計	16	22
営業外費用		
為替差損	0	—
営業外費用合計	0	—
経常利益	509	896
税金等調整前四半期純利益	509	896
法人税、住民税及び事業税	165	260
法人税等調整額	27	53
法人税等合計	193	313
少数株主損益調整前四半期純利益	316	582
少数株主利益	0	1
四半期純利益	315	581

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	316	582
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3	97
その他の包括利益合計	3	97
四半期包括利益	320	680
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	319	679
少数株主に係る四半期包括利益	0	1

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	509	896
減価償却費	85	139
賞与引当金の増減額(△は減少)	△16	△11
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△22	△19
売上債権の増減額(△は増加)	472	79
たな卸資産の増減額(△は増加)	8	△31
前受金の増減額(△は減少)	78	150
その他	△217	△258
小計	899	943
利息及び配当金の受取額	6	9
法人税等の支払額	△296	△561
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>608</b>	<b>391</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△530	△290
定期預金の払戻による収入	480	600
有形固定資産の取得による支出	△20	△86
無形固定資産の取得による支出	△67	△65
投資有価証券の取得による支出	—	△99
投資有価証券の売却による収入	5	2
保険積立金の積立による支出	△117	—
その他	△2	8
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△251</b>	<b>68</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	—	△0
配当金の支払額	△228	△228
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△228</b>	<b>△228</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	127	231
現金及び現金同等物の期首残高	2,482	3,028
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,610	3,259

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建築CAD 事業	測量土木 CAD事業	ITソリュー ション 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,878	1,562	31	3,471	—	3,471
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,878	1,562	31	3,471	—	3,471
セグメント利益又は損失(△)	242	235	△12	465	28	493

(注) 1. セグメント利益の調整額28百万円は、グループ会社からの経営管理料等及びグループ管理に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建築CAD 事業	測量土木 CAD事業	ITソリュー ション 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,083	1,842	135	4,062	—	4,062
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,083	1,842	135	4,062	—	4,062
セグメント利益	363	391	47	803	71	874

(注) 1. セグメント利益の調整額71百万円は、グループ会社からの経営管理料等及びグループ管理に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

前第3四半期連結会計期間より、「その他」の区分に含まれていた「ITソリューション事業」について、重要性が増したため報告セグメントとして記載する方法に変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。